

お客様導入事例

輸送管理と倉庫管理



Bayer Crop Science 社で 進展する物流成果

3~5%

総合的な輸送経費の
削減率

7%

資産利用の
増加率

輸送距離とそれに伴う
環境影響の削減

総合的な輸送経費の 3~5% 削減を推進：

「Blue Yonder の輸送管理と倉庫管理のソリューションは、北米、ラテンアメリカ、欧州、アジア太平洋の各地域で Bayer が可視性を強化し、事実に基づく戦略的な意思決定を下すうえで効果を上げています。その結果、総合的な輸送経費を 3~5% 削減しています。ソリューションの熟達に伴い、さらに大きな削減が期待できます」—ディストリビューション・エクセレンス グローバルリーダー

Johnny Ivanyi 氏

年間売上が 230 億ドルを超える Bayer Crop Science 社（略称は Bayer 社）は、70 カ国以上で農薬などの農業用製品を提供しています。

ビジネス課題：

Bayer 社は、350 以上の拠点で一貫性のあるテクノロジーソリューション、分析ツール、ベストプラクティスを採用する必要に迫られていました。流通マネージャーは、同社の最良の財務的利益の実現のために、標準化された意思決定実務と共有価値を必要としていました。

Blue Yonder のソリューション：

Bayer 社は、Blue Yonder の倉庫管理機能と輸送管理機能を世界規模で展開する大胆な計画に着手しました。導入は 2025 年の完了を予定しているものの、すでにめざましい成果が得られています。世界規模の導入では、Ernst & Young 社がパートナーとなっています。





環境影響を削減しながら資産の使用率を

7% 改善 :

「Blue Yonder 輸送管理ソリューションは、当社の資産使用率を 7% 引き上げています。これは、トラックの積載可能容量を最大限にして、ブラジルだけで走行距離を 1,400 万マイル削減したことによる効果です。走行距離を短縮して、路上を走るトラックの台数を削減したことで、Bayer の二酸化炭素排出量も大幅に削減できる見込みです」

デジタル化による輸送コストの大幅な削減 :

「Bayer では、配送業者管理プロセスをデジタル化したことで、納期遵守率を改善しながら輸送コストを大幅に削減しています。Blue Yonder ソリューションの支援により、オンライン入札イベントの実施、入札分析と配送業者報償プロセスの自動化、状況の変化に伴う複雑な輸送シナリオのモデル化を当社で行っています。輸送管理プロセス全体が改善されています」

リアルタイムの可視性によるサプライチェーンの俊敏性向上 :

「倉庫では Blue Yonder ソリューションの支援により、リアルタイムで在庫の監視と輸送の追跡を行っています。同様に、輸送業務では、Blue Yonder ソリューションのリアルタイム追跡トレース機能により、輸送行程の最終段階で物流上の判断をその場で下すことができます。現状を常時把握していることから、リソースを効率的に調整して配置できます」

ソリューションのメリット :

- Blue Yonder ソリューションにより、Bayer 社は単一の物流プラットフォームを導入できました。これによって、データ、指標、ワークフロー、ベストプラクティスを世界中の 350 か所以上の拠点で共有しており、同社の目標である世界規模の標準化を支えています。
- Blue Yonder の最適化エンジンは、人間の計画担当者の能力を超え、大量のデータを考慮しながら最適な判断を下します。また、輸送ルート計画設定、積載容量の最適化、サプライヤーの入札などの重要なプロセスの自動化もサポートしています。
- 今後の目標は、Bayer 社の全業務を輸送の単一プラットフォームに取り込むことです。そのためには、Blue Yonder 輸送管理ソリューションでロボット工学プロセス自動化 (RPA) を使用して、無人化計画を再検討し、分散計画を一元的な手法に移行します。

Blue Yonder の専門知識 :

「世界中の 70 カ国以上に倉庫と輸送のデジタルシステムを導入することは、短期戦ではなく長期戦です。ソフトウェアの展開からトレーニング、企業風土の変革まで、Blue Yonder からあらゆる段階でサポートしてくれました。世界規模の計画遂行で、Blue Yonder は戦略的なパートナーであるといえます」— ディストリビューション・エクセレンス グローバルリーダー Johnny Ivanyi 氏

blueyonder.com/jp/ja